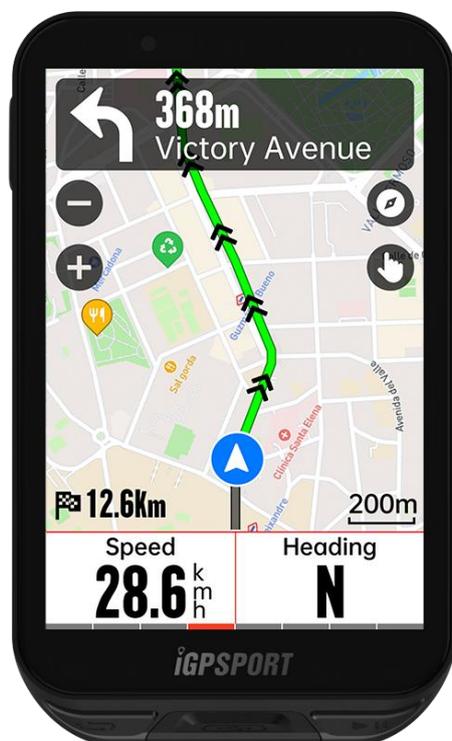


# ユーザーマニュアル

iGS800 スマート GPS サイクルコンピュータ

[www.igpsport.cn](http://www.igpsport.cn)



*Wuhan Qiwu Technology Co., Ltd.*

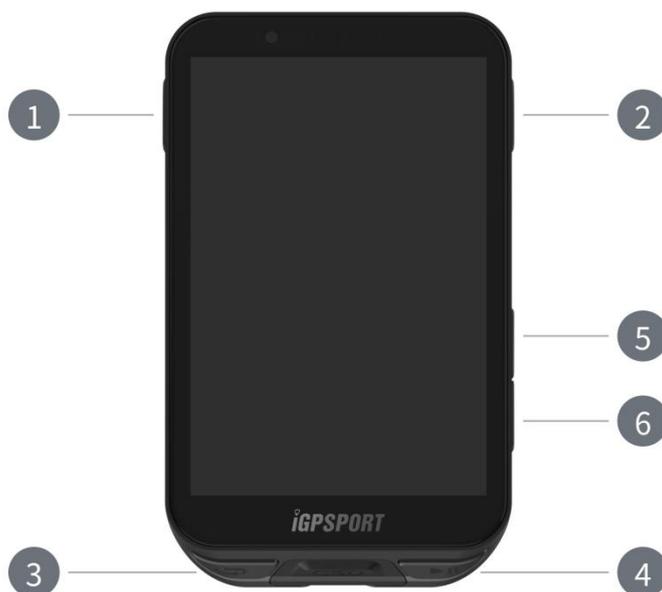
## 目次

<b>製品説明</b> .....	<b>4</b>
デバイスボタン .....	4
アイコンの説明 .....	4
充電 .....	5
スマートフォンとペアリング .....	6
ファームウェアをアップデート .....	7
サイクルコンピュータベースを設置する .....	7
<b>サイクリングを始める</b> .....	<b>7</b>
サイクリングの準備 .....	7
タッチスクリーンを使用 .....	8
ボタンを使用 .....	8
サイクリング中 .....	8
サイクリング後 .....	9
<b>ライドモード</b> .....	<b>9</b>
モードを有効する .....	10
ページ設定 .....	10
アラート設定 .....	11
自動機能 .....	11
ヒルクライム計画 .....	11
新規モード .....	11
モード削除 .....	11
<b>ナビゲーション</b> .....	<b>11</b>
既存のアクティビティ .....	12
ルートナビゲーションの使用 .....	12
位置ポイントナビゲーション .....	12
ナビゲーション設定 .....	12
マップ設定 .....	12
ナビゲーション操作 .....	12
<b>トレーニング</b> .....	<b>13</b>
ワークアウトコースの使用 .....	13
トレーニングプランの使用 .....	14
インターバルトレーニングの使用 .....	14
スマートトレーナーを使用 .....	14

<b>トレーニング分析</b> .....	<b>15</b>
ユーザー情報.....	15
リアルタイムフィットネス.....	15
トレーニング状況.....	15
フィットネスレベル.....	15
回復状態.....	15
心拍ゾーン設定.....	16
<b>セグメント</b> .....	<b>16</b>
セグメントの送信.....	16
セグメントプレビュー.....	16
セグメント設定.....	16
セグメントの利用.....	17
<b>履歴</b> .....	<b>17</b>
個人記録.....	17
すべてのアクティビティ.....	17
<b>天気</b> .....	<b>18</b>
<b>スマート通知</b> .....	<b>18</b>
<b>ステータスページ</b> .....	<b>18</b>
センサー.....	19
Wi-Fi.....	20
電源管理.....	21
言語.....	21
バックライト.....	21
音声.....	21
GPS モード.....	21
時間.....	22
単位.....	22
デバイスのリセット.....	22
ファームウェアの更新.....	22
デバイス再起動.....	22

## 製品説明

### デバイスボタン



① 	電源ボタン	短く押すとオン / 長押ししてシャットダウン / 前のページに戻る
② 	確認ボタン	確認 / ライドメニューに入る
③ 	ラップボタン	ラップ / システムメニューに入る
④ 	ライドボタン	記録開始/記録一時停止
⑤ 	上ボタン	上向き切り替え / 左向き切り替え
⑥ 	下ボタン	下向き切り替え / 右向き切り替え

### アイコンの説明

				
GPS	バッテリー	Bluetooth	Wi-Fi	データ送信

				
記録開始	記録一時停止	ホームページに戻る	記録停止	機能メニュー
				
心拍数センサー	ケイデンスセンサー	スピードメーター	スピードセンサー	パワーメーター
				
電子変速機	レーダー	サイクルトレーナー	電動自転車	自転車ライト

## 充電

iGS800 本体には充電式のリチウムイオンバッテリーが内蔵されており、AC 電源アダプターまたはサイクルコンピューターの USB ポートを使用して充電できます（純正の充電ケーブルを使用してください）。

1. デバイスの USB インターフェイスにあるゴム製プラグ保護カバーを開きます。
2. USB 充電ケーブルを接続する。
3. デバイスの充電が完了するまで待つ。
4. 充電が完了したら、充電ケーブルを抜いた後、USB プラグを覆うようにしてください。

### 注意:

- 1) 充電には DC5V アダプターを使用してください。急速充電アダプターを使用することはお勧めしません。
- 2) バッテリー残量が少なくなると、サイクルコンピューターのホームページの右上にバッテリー残量アイコンが表示され、バッテリー残量が少なくなっているため、サイクルコンピューターを充電することをお勧めします。
- 3) 防水・防塵を保つため、USB プラグを無理に引っ張らないでください。

## スマートフォンとペアリング

iGPSPORT APP をダウンロードしたスマートフォンとペアリングすることで、より便利にサイクルコンピュータを使用することができ、iGPSPORT APP でより幅広いサイクルコンピュータの機能を体験することができます。

### 初回ペアリング

1. スマートフォンで iGPSPORT アプリを開き、iGPSPORT アカウントでサインインします。。
2. デバイスをスマホに近づけ、iGPSPORT アプリケーションのホームページに入るか、デバイスページに入り、「デバイスの追加」をクリックし、「iGS シリーズ」を選択し、スマホは自動的にデバイス「iGS800」を検索し、それを選択し、「接続」をクリックし、デバイスはペアリングを開始します。 スマホが自動的にデバイス「iGS800」を検索し、選択して「接続」をクリックすると、デバイスのペアリングが開始されます。
3. 「Bluetooth ペアリングリクエスト」が表示され、「ペアリング」をクリックしてリクエストを許可してください。
4. サイクルコンピュータが正常にペアリングされて接続されると、iGPSPORT アプリ上でサイクルコンピュータの設定を行うように求められます。設定が完了したら、「完了」をクリックすると、設定がサイクルコンピュータに同期されます。

携帯電話のペアリングが成功した後、デバイスと携帯電話は Bluetooth で自動的に接続されます。途中でペアリングに失敗した場合は、携帯電話の Bluetooth、APP またはコード表を再起動して再ペアリングをお試しください。

### ペアリング削除

サイクルコンピュータを別のスマートフォンとペアリングする場合は、まず現在のペアリングを削除してください：

1. システムメニュー > 電話ペアリングに移動して、ペアリングされたモバイルデバイスを表示します。
2. 削除するデバイスを選択し、「ペアリング解除」をクリックして、確認ボタンを押してペアリングを解除します。
3. 完了後、サイクルコンピュータは自動的に再起動し、ステータスバーに Bluetooth ペアリング解除ステータスアイコンが表示されます。

### 注意:

- 1) スマートフォンの Bluetooth 設定でペアリングするのではなく、iGPSPORT APP の指示に従ってペアリングしてください。
- 2) スマートフォンがネットワークに接続されており、Bluetooth 機能がオンになっていることを確認します。
- 3) AppStore または GooglePlay から iGPSPORT アプリをダウンロードします。

- 4) Android ユーザーは、携帯電話のアプリ設定で iGPSPORT アプリの位置測位許可を必ず有効にしてください。
- 5) 頻繁にペアリングやペアリング解除の操作を行わないでください。

## ファームウェアをアップデート

サイクルコンピュータを常に最新の状態に保ち、最高のパフォーマンスを得るためには、ファームウェアの新バージョンが利用可能になり次第、必ずファームウェアをアップデートしてください。

1. デバイスが Bluetooth または Wi-Fi に接続されている場合、ファームウェアのアップデートを自動的にチェックします。
2. iGPSPORT APP > デバイス > ファームウェア検出から手動でアップデートを確認することもできます。
3. Bluetooth 通信の接続状況によっては、ファームウェアのアップデートに最大 20 分かかる場合がありますので、しばらくお待ちください。

## サイクルコンピュータベースを設置する

付属のゴムリングを使用してハンドルバーに固定します。

1. サイクルコンピュータベースの背面にゴムパッドを取り付けます。
2. ハンドルバー上の適切な位置を選択して、ゴムパッドとサイクルコンピュータベースを配置します。
3. 2つのゴムリングをそれぞれハンドルに一周させ、サイクルコンピュータベースのバックルを引っ掛けて、ハンドルバーに固定します。
4. サイクルコンピュータ背面のバックルの突出位置をサイクルコンピュータ底面のスロットに合わせます。
5. サイクルコンピュータをコンピュータベース上に置き、90 度回転させます。

注意: サイクルコンピュータのバックルの損傷を避けるために、iGPSPORT の公式サイクルコンピュータベースまたはブラケットを使用することをお勧めします。

## サイクリングを始める

### サイクリングの準備

走行軌跡を正確に記録するためには、走行前に屋外の開けた場所で衛星からの信号を受信する必要があります。屋外の開けた場所に行き、サイクルコンピュータの文字盤を上にして、衛星からの測位信号の受信をお待ちください。

オプションのセンサーをサイクルコンピュータとペアリングしている場合は、対応するセンサーを起動することで、センサーが自動的にサイクルコンピュータとペアリングされます。走行中、コードウォッチは自動的に接続されたセンサーを使用し、心拍数、ケイデンス、パワーなどのデータを計測します。

## タッチスクリーンを使用

1. 衛星信号を受信後、ホームページでライドモードを選択し、ライディングデータページに入ります。
2. 左右にスワイプすると、ライドデータページが切り替わります。
3. 下をスクロールしてステータスページを呼び出します。
4. サイクリングデータページを長押しして、ページおよびフィールド編集モードに入ります。
5. ライディングデータページの画面上の任意の場所をクリックすると、ライディング ステータス バーが起動し、いつでもセンサーのステータスを確認したり、クイック操作を実行したりできます。
6.  を選択、ホームページに戻る。
7.  を選択、ライドメニューに進む。
8.  を選択、走行記録を開始する。
9. 走行記録プロセス中、 を選択し、記録を一時停止することができます。
10. 走行記録プロセス中、 を選択し、乗車を終了して記録を保存できます。

## ボタンを使用

1. 衛星信号を受信したら、 を選択、サイクリングデータページに入る。
2.  を選択、ライドデータページの切り替え。
3.  を選択、ホームページに戻る。
4. 走行記録プロセス中、 を選択、ステータスページを表示する。
5.  を選択し、走行記録を開始する。
6. 走行記録プロセス中、 を選択し、記録を一時停止することができます。
7. 走行記録プロセス中、 を選択し、新しいラップの記録を開始する。
8.  を選択、ライド "メニューから "保存 "を選択し、ライドを終了して記録を保存します。。

## サイクリング中

### データビューを閲覧する

トレーニング中は、ライド表示を左右に切り替えることができます。 選択したライドモードと、選択したモードのページ内容の編集方法によって、表示できるライドデータビューと情報が異なりますのでご注意ください。

サイクルコンピュータおよび iGPS SPORT APP では、ライドモードごとに特定のページ設定を行うことができます。 アクティブなモードごとにカスタムデータフィールドを設定し、走行中に表示したいデータを選択できます。

### ライディング機能メニュー

ライド中は、 を選択、ルート・ナビゲーション、トレーニングプラン、ページやフィールドの設定などに素早くアクセスできるライドメニューに入ることができます。

### ラップ

🔄を選択、ラップカウントは手動で行うことも、ライドモード設定で自動ラップカウント機能をオンにすることもできます。 **システムメニュー > ライドモード > 自動機能 > 自動ラップカウント** を選択し、ラップカウントを距離別、位置別、時間別に設定します。距離で選ぶと、各ラップの距離を設定し、その距離を走ると自動的にラップが記録されます。位置を押すと、スタートポジションがマーカーポイントとなり、再びマーカーポイントに到達すると自動的にラップが記録されます。ラップボタンをダブルクリックすると、ポジションマーカーを変更できます。時間別を選択すると、設定した時間が記録され、その時間に達すると自動的に1ラップが記録されます。

## サイクリング後

### 活動概要

ライドを終了すると、アクティビティの概要がすぐにサイクルコンピューターに表示されます。iGPSPORT APP または iGPSPORT Web サイトで、より詳細なデータとチャート分析を取得できます。乗車概要に表示される情報は、乗車中に収集されたデータによって異なります。最近のサイクリング活動の記録を表示するには、サイクルコンピューターのホームページで [履歴] を選択します。サイクルコンピューターに保存されている履歴アクティビティリストとアクティビティの概要情報を表示できます。

### アプリ上で走行データを表示

サイクリングアクティビティが完了した後、スマホが Bluetooth の接続範囲内にある場合、サイクルコンピューターは自動的に iGPSPORT アプリに接続して同期します (アプリで自動同期機能をオンにする必要があります)。アプリでは、各乗車記録後に分析データを一目で確認できます。iGPSPORT APP を使用すると、各ライディングアクティビティの詳細データをすばやく参照できます。また、iGPSPORT APP を通じてライディングアクティビティを友達と共有することもできます。

サイクリングアクティビティデータの詳細については、iGPSPORT Web サイトを使用して、運動記録のあらゆる詳細を分析し、パフォーマンスをより詳細に理解し、毎月のトレーニング目標の進捗状況を追跡し、最高のライドを他のユーザーと共有することもできます。

詳細については、「iGPSPORT アプリ」を参照してください。

## ライドモード

ライドモードとは、サイクルコンピューター上で選択できるサイクリングアクティビティの設定方法です。サイクルコンピューターには6つのデフォルトのライディングモードが作成されています。また、サイクルコンピューター上で必要に応じて新しいライディングモードを追加して設定することもできます。

ライディングモードごとに、いくつかの特定の設定を行うことができます。たとえば、ライドモードごとにカスタムデータページテンプレートを設定し、走行中に表示したいデータを選択して、トレーニングニーズに最適なオプションを選択できます。

サイクルコンピューターは一度に最大8つのライドモードを保存できます。



システムメニューで **【ライドモード】** を選択し、モードを選択してこのモードのオプションを表示します。

### モードを有効する

このモードを有効にするには、ライドモード設定ページで **【有効】** を選択し、スイッチをオンにします。

### ページ設定

ページを選択してページリストに入ります。システムには 5 つのデータページと、地図や高度計などのいくつかの特定のページが組み込まれています。

1. ページを選択してページ設定メニューに入ります。
2. このページを表示/非表示にするには、**【有効】** スイッチを選択します。
3. **【ページとフィールド】** を選択してページ編集状態に入り、ページで現在使用されているページテンプレートを表示します。
  - ▲/▼ を選択、ページテンプレートを切り替え、リアルタイムでプレビュー。
  - フィールドを選択すると、データフィールドのリストが表示され、そこで表示するフィールドを選択できます。
  - ✓ を選択、ページとフィールドの設定を保存して終了します。
2. ページ設定は、カスタムページの並べ替えをサポートしています。
  - 「上へ」を選択すると、ページの並べ替えが1つ上の位置に移動します。
  - 「下へ」を選択すると、ページの並べ替えが1つ上の位置に移動します。

5. サイクルコンピュータは、ホームページへの自動復帰機能をサポートしています。選択したページ設定メニューでホームページを選択し、オンにすると、そのページがホームページとして設定されます。ライド中、ホームページに自動で戻るをオンにすると、ライド中にページを閲覧した後、自動的にホームページに戻ります。

## アラート設定

1. [アラート設定] を選択して、アラート タイプのリストに入ります。
2. アラートの種類を選択し、[有効にする] を選択してアラート機能をオンにします。
3. アラート機能をオンにした後、[閾値] を選択して警告値を設定します。

## 自動機能

1. 自動機能を選択して自動機能リストに入ります。
2. 自動機能を選択し、スイッチを選択して機能をオン/オフします。

## ヒルクライム計画

1. ヒルクライム計画を選択して、ヒルクライムプランニング機能をオン/オフします。
2. ヒルクライム計画機能を使用するには、まず標高データを含むルートブックを iGPSPORT APP からサイクルコンピューターに送信する必要があります。
3. サイクルコンピュータナビゲーションのルート上に、勾配が 3% を超え、坂道長が 500 メートルを超える道路セクションがある場合、山登り計画ページが自動的にポップアップ表示されます。

## 新規モード

1. [新規モード] を選択して、テンプレートリストに入ります。
2. 既存のパターンをテンプレートとして選択します。
3. テンプレートで新しいモードをカスタマイズします。

## モード削除

ライドモードを削除するには、「モードの削除」を選択します。（注: モードの削除は、ユーザーが追加したライドモードにのみ適用されます）

## ナビゲーション

iGPSPORT APP でナビゲーションルートを計画し、それをデバイスに送信できます。GPX または TCX 形式のルート ファイルを iGPSPORT APP に直接インポートし、ナビゲーションルートとしてデバイスに送信することもできます。以前の乗車で記録したルートをナビゲーションのガイダンスとして使用することもできます。

ホームページでナビゲーション モジュールを選択して、ナビゲーションメニューページに入ります。



### 既存のアクティビティ

1. [サイクリング記録] を選択して、既存のアクティビティオプションを表示します。
2. アクティビティを選択してルートナビゲーションを開始します。

### ルートナビゲーションの使用

1. iGPS SPORT APP からデバイスにルートを送信します。
2. [ルートナビゲーション] を選択してルートリストを表示します。
3. ルートを選択すると、ルートの概要と標高プロファイルが表示されます。
4. [ナビゲーション] を選択してルートナビゲーションを開始します。

### 位置ポイントナビゲーション

1. [保存されたロケーションポイント] を選択して、ロケーションポイントのリストを表示します。
2. 地点を選択して、地図上でその位置をプレビューします。
3. [ナビゲーション] を選択すると、デバイスはこの場所を終点として使用し、現在の場所を出発点として使用してルートを計画します。

### ナビゲーション設定

1. [ルート再計画] を選択して、ルート再計画機能をオン/オフにします。この機能をオンにすると、走行ルートがナビゲーションのルートから外れた場合、コンピューターが自動的に最適なルートを再計画します。
2. 「リマインダーをオンにする」を選択して、ターンリマインダー機能をオン/オフにします。
3. [高度の表示] を選択して、高度データの表示をオン/オフにします。

### マップ設定

ナビゲーション マップは、北方向、道路名、自動ズーム、DEM 地形などの地図設定でカスタマイズできます。

### ナビゲーション操作

- ライドモードに入り、マップページに切り替えます。
- / を選択、マップの拡大と縮小ができます。
- / を選択、北に切り替える。
-  を選択、マップタッチモードに入ると、地図を4方向にドラッグしたり、2本指で地図をズームしたり、長押しで地点をマークしたりできます。
- ●●●を選択、ライドメニューにアクセスすることで、ルートの停止、スタート地点への戻り、ロケーションポイントへのナビゲートなどの機能を選択することができます。

## トレーニング

iGPSPORT APP でトレーニングプラン、トレーニングセッションを作成してサイクルコンピュータに送信したり、サイクルコンピュータに直接インターバルトレーニングセッションを作成してトレーニングすることができます。



### ワークアウトコースの使用

1. iGPSPORT アプリからデバイスにワークアウトコースを送信します。
2. 各ステップを表示するために、ワークアウトコースを選択します。
3. トレーニングを開始するには、**トレーニングを開始**を選択して、ライドモードに入ります。トレーニングページがライディングデータページに表示されます。
4. トレーニングを開始し、アクティビティタイマーを開始するには、 を選択します。
5. トレーニングページで を選択して、現在のトレーニングステップを停止し、次のステップに入ります。
6. トレーニングページで●●●を選択して、ライドメニューに入り、**トレーニングを停止**を選択してワークアウトコースを停止します。
7. アクティビティが保存されるか破棄されると、ワークアウトも停止します。

## トレーニングプランの使用

1. iGPSPORT アプリからデバイスにトレーニングプランを送信します。
2. カレンダーを選択して、毎日のトレーニングプランとワークアウトコースを表示します。
3. トレーニングを開始するには、**トレーニングを開始**を選択して、ライドモードに入ります。トレーニングページがライディングデータページに表示されます。
4. ライドモードに入った後は、操作はワークアウトと同様です。

## インターバルトレーニングの使用

1. **インターバルトレーニング**を選択して設定ページに入ります。
2. トレーニング時間とトレーニングタイプを設定するために、**ライド**を選択します。
3. 休憩時間と休憩タイプを設定するために、"休憩"を選択します。
4. トレーニングサイクルの回数を設定するには、"**繰り返し**"を選択します。
5. プレトレーニングのウォームアップやポストトレーニングのクールダウン機能を素早くオンまたはオフにするには、**ウォームアップ**または**クールダウン**を選択します。

## スマートトレーナーを使用

1. スマートトレーナーを選択して、そのオプションを表示します。
2. スマートトレーナーが接続されていない場合は、ペアリングボタンを選択して、センサー設定を表示できます。スマートトレーナーを起動し、デバイスに接続します。
3. **レジスタンスモード**を選択して、トレーナーの負荷レベルを設定します。
4. **パワーモード**を選択して、目標パワーを設定します。
5. **勾配モード**を選択して、トレーナーの勾配を設定します。
6. **アクティビティに従う**を選択して、アクティビティを選択します。トレーナーは自動的に経路の高低差に応じて自動で負荷を調整します。
7. トレーナーのトレーニングを開始または停止するには、**▶||**を選択します。



## トレーニング分析

運動中の心拍数、パワー、速度などのデータの変化を検出することで、サイクルコンピュータはトレーニング分析を通じてユーザーの身体的なフィットネス指標を科学的に評価できます。この分析は、トレーニング効果、トレーニング負荷、リアルタイムの持久力、VO2max、回復時間など、さまざまな上位のトレーニング指標アルゴリズムをサポートできます。

注意:

1. トレーニングを始める前に、性別、年齢、体重、身長など、正確なユーザー情報を入力する必要があります。
2. トレーニングの際には、ユーザーは心拍センサーを着用する必要があります。

### ユーザー情報

ホームページで「システムメニュー」>「個人情報」>「ユーザー情報」を選択して、個人の生理学的パラメータを設定します。

### リアルタイムフィットネス

1. トレーニング設定ページで**トレーニング効果**を選択して、オプションを表示します。
2. ライドモードでリアルタイムのフィットネスデータを表示するには、**有効**を選択してください。
3. ページのフィールド設定に**トレーニング効果**を追加することもできます。これにより、リアルタイムのフィットネスデータを表示できます。

### トレーニング状況

1. ホームページで「トレーニング状況」を選択して、ライダーのトレーニング状況と関連するメトリクスを表示します。
2. トレーニング状況、負荷トレンド、過去7日間のトレーニング負荷を表示するには、左右にスライドしてください。

注意: トレーニング状況、負荷トレンドデータを取得するには、心拍センサーを着用し、少なくとも7日間ライドし、1日あたり20分以上ライドする必要があります。

### フィットネスレベル

1. ホームページで**フィットネスレベル**を選択して、ライダーのフィットネスレベルに関連する指標を表示します。
2. フィットネスレベル、VO2max、FTP、MAPを表示するには、左右にスライドしてください。

注意: フィットネスレベルを取得するには、心拍センサーを着用し、中から高い強度で20分以上ライドしてください。

### 回復状態

ホームページで**回復状態**を選択して、回復状態と完全な回復時間を表示します。

## 心拍数ゾーンの設定

個人心拍数ゾーンを確認するには、システムメニュー>個人データ>個人心拍数ゾーンを選択してください。トレーニング目標に応じて、個々の心拍数ゾーンを設定することができます。

## セグメント

セグメント機能は、自己挑戦の方法を提供します。セグメントのタイミングにより、特定の区間やエリアでのパフォーマンスを向上させるためによりターゲットを絞ったトレーニングが可能であり、自分自身または他の人の過去のパフォーマンスと比較して、持続的に改善できます。

### セグメントの送信

1. iGPSPORT アプリからサイクルコンピューターにセグメントを送信します。
2. iGPSPORT アプリをサイクルコンピューターに接続した後、マイページの「マイセグメント」を選択して送信します。

### セグメントプレビュー

1. ホーム画面でセグメントを選択して、オプションを表示します。
2. セグメントを選択して、その情報をプレビューします。
3. 開始地点へのナビゲートを選択して、すばやくライドモードに入り、セグメントの開始地点へのルート自動的に計画します。

### セグメント設定

セグメント設定では、セグメント検出をオン/オフにすることができます。また、チャレンジ目標を選択し、セグメントの最新情報をアプリに同期させることもできます。



### セグメントの利用

セグメント設定でセグメント検出をオン/オフにすると、ライディング記録中にセグメント経路を通過するとセグメントページが表示され、セグメントを完了した後にサイクルコンピューターがセグメント完了を表示します。

## 履歴

履歴には、デバイスに保存されている過去のライドの履歴が含まれています。履歴ライドに対応する時間、距離、カロリーなどのアクティビティデータ、およびオプションの外部センサーに関する情報を表示できます。

注意: デバイスのメモリ容量が不足すると、新しい記録で上書きされます。



## すべてのアクティビティ

1. すべてのアクティビティを選択して、すべての履歴アクティビティを表示します。
2. アクティビティを選択して、その概要情報を表示します。
3. サマリーオプションを選択して、サマリー、ラップ、グラフ、上り、セグメント、トレーニング状況などの詳細を表示します。
4. 削除を選択して、アクティビティを削除します。

## 個人記録

個人記録は、サイクルコンピューターを使用している間の過去の活動での最高記録をカウントし、最長距離、最速平均速度、最大上昇、最長時間、および最高パワーをサイクルコンピューターで確認できます。

1. ホーム画面で**個人記録**を選択して、個人記録を表示します。
2. **記録**を選択すると、そのデータを表示できます。

3. **表示**を選択して、対応する過去のアクティビティを表示します。
4. **リセット**を選択して、現在の記録を削除し、既存のデータがランキングされなくなります。

## 天気

この機能を使用するには、携帯電話に iGPSPORT アプリをインストールし、サイクルコンピューターとペアリングする必要があります。また、天気情報を取得するために、位置サービス (iOS) または位置設定 (Android) をオンにする必要があります。iGPSPORT アプリによって同期された天気情報をサイクルコンピューターで表示することができます。

1. ホーム画面またはステータスページで**天気**を選択して詳細を表示し、表示される指示に従って更新します。
2. 情報が正常に更新されると、天気、気温、降水確率、風速、風向きが表示されます。

## スマート通知

スマート通知機能を使用するには、携帯電話に iGPSPORT アプリをインストールし、サイクルコンピューターとペアリングする必要があります。これにより、サイクルコンピューターを介して携帯電話からの着信電話、メッセージ、およびアプリの通知を受け取ることができます。

注意: スマート通知がオンになっている場合、Bluetooth が常にオンになっているため、サイクルコンピューターと携帯電話のバッテリー消費が速くなります。

## ステータスページ

1. ホーム画面またはライディング画面の上部を引き下げて、ステータスページを起動するか、を選択してステータスページを起動できます。
2. ステータスページには、GPS、バッテリー、センサーとスマートフォンの接続状態、日の出・日の入りの時間、現在の高度などの情報が表示されます。
3. ステータスページでは、GPS 設定、高度のキャリブレーション、明るさ、センサー設定、天気、スマート通知などのショートカットキーが提供されています。

## 設定

ホーム画面でシステムメニューを選択して設定オプションを表示するか、ショートカットキー  を選択してシステムメニューに入ることができます。



## センサー

サイクルコンピューターは、ANT+および Bluetooth プロトコルをサポートするセンサーとペアリングできます。これには、心拍モニター、ケイデンスセンサー、速度センサー、パワーメーター、スマートトレーナー、シフト、レーダー、ライト、および電動自転車が含まれます。実際の接続状況に応じて、デバイスと互換性のある特定のサードパーティーセンサーがあります。

### センサーのペアリング

心拍センサー、ケイデンスセンサー、速度センサー、またはサードパーティー製パワーメーターをペアリングする前に、それらが適切に取り付けられていることを確認してください。センサーの取り付けに関する詳細は、各センサーの取扱説明書を参照してください。リストから正しいセンサーを見つけるために、各センサーの裏にあるデバイス ID を確認することをお勧めします。

1. センサーリストに入るには、「**センサーを追加**」を選択します。すべてのセンサーを検索するか、センサータイプで検索できます。
2. サイクルコンピューターがセンサーを検索を開始します。
  - ケイデンスセンサー: クランクアームを回してセンサーを起動します。点滅する赤い光がセンサーが有効であることを示します。
  - 速度センサー: ホイールを回してセンサーを起動します。点滅する赤い光がセンサーが有効であることを示します。
  - サードパーティー製のパワーメーター: クランクアームを回してセンサーを起動します。
3. センサーが見つかったら、モデル番号と ID が表示されます。センサーを選択して接続します。
4. ペアリングしたセンサーを使用・開始するには、[接続]を選択します。

5. ペアリングが成功すると、「接続成功」のポップアップが表示され、センサーがセンサーリストに表示されます。

**Note:**

1. ペアリングする前に、センサーが起動していることを確認してください。センサーがデバイスと正常にペアリングされている場合、センサーは自動的にデバイスに接続されます。
2. バッテリーを交換した後は、センサーを再度検索して接続する必要があります。
3. デバイスのリセットや一部のファームウェアのアップグレードでは、センサーを再度検索して接続する必要があります。
4. BLE/ANT+デュアルモードセンサーの場合、接続には ANT+プロトコルを優先することをお勧めします。

**センサー設定**

センサーを正しく使用し、正確な測定を行うためには、センサーを設定する必要があります。設定方法は次のとおりです: 接続されたセンサーを選択し、メニューを開いて設定するデータを選択します。

- **タイヤサイズ:** スピードセンサーとペアリングする場合は、タイヤサイズを設定する必要があります。スピードセンサーを選択し、確認を押してタイヤ外径を選択してタイヤ周長を入力します。設定方法は付録の一般的なタイヤサイズと周長表を参照してください。
- **クランク長:** クランク長をミリメートル単位で設定します。この設定は、このデバイスがパワーメーターとペアリングされた後にのみ使用できます。
- **パワーメーターキャリブレーション:** まず、クランクアームを回してセンサーを起動します。次に、メニューから「パワーキャリブレーション」を選択します。最後に、画面の指示に従ってパワーメーターをキャリブレートします。(パワーメーターの具体的なキャリブレーション手順については、製造元の取扱説明書を参照してください。)

**センサーの取り外し**

1. オプションを表示するために、保存されたセンサーを選択します。
2. **解除**を選択して、このセンサーを削除します。

**Wi-Fi**

デバイスは Wi-Fi データ同期とファイル転送をサポートしています。Wi-Fi がオンになっていると、サイクルコンピューターは Wi-Fi 接続が正常な場合に、自動的にアクティビティデータ、AGPS などのデータを同期します。

1. Wi-Fi を選択して、近くの Wi-Fi リストを表示します。
2. Wi-Fi を使用するには、有効にするには「有効」を選択します。
3. 指示されたように iGPSPORT アプリに移動し、接続する Wi-Fi 信号を設定します。

**テーマ**

デバイスはカスタムテーマカラー、ダークモード、ウィジェット設定をサポートしています。必要に応じてテーマを選択できます。

- **テーマカラー**を選択して、お好みの色を選択します。
- **ダークモード**を選択して、そのオプションを表示します。
- **ウィジェット設定**を選択して、ホームページのウィジェットの状態を表示し、ウィジェットを選択してそのオプションを表示します。

## 電源管理

**電源管理**を選択して、バッテリーセーバーオプションを表示します。このデバイスは、バッテリーセーバー、自動スリープ、自動電源オフをサポートしています。

### バッテリーセーバーモード

- バッテリーセーバーモードはバッテリーの使用時間を延長することができますが、アクティビティデータの精度を低下させる可能性があります。
- バッテリーセーバーモードが有効にされている場合、デバイスは GPS 位置やセンサーからのデータの記録頻度を変更してバッテリーの使用時間を延長します。これらの設定により、長時間のライドや低電池時にもっと時間を確保することができます。
- バッテリーセーバーモードでは、GPS はより低い頻度で位置情報やセンサーデータを記録します。

Note: ライド後は、より良い体験を得るためにバッテリーセーバーモードを解除してデバイスを充電してください。

## 言語

デバイスは複数の言語をサポートしています。必要に応じて言語を選択できます。

1. **システム**を選択し、**言語**を選択して、そのオプションを表示します。
2. 言語を選択して切り替えます。

## バックライト

1. **システム**を選択し、**バックライト**を選択して、そのオプションを表示します。
2. **自動**を選択して、自動バックライトをオン/オフにします。自動バックライトがオンになっている場合、デバイスは環境光の明るさに応じて自動的にバックライトの明るさを調整します。
3. **バックライトタイムアウト**を選択して、そのオプションを表示します。
4. **ナイトブライ**トを選択して、自動バックライトをオン/オフにします。ナイトブライ

## 音声

1. ボタン音をオン/オフにするには、「ボタン音」を選択します。
2. アラートをオン/オフにするには、「アラート」を選択します。

## GPS モード

このデバイスには、内蔵のマルチスターおよびマルチバンド衛星システムが搭載されており、さまざまな屋外ライディングアクティビティの速度、距離、および標高などのデータを提供します。GPSに加えて、ユーザーが異なるシナリオに対して選択できる多くの設定の組み合わせが提供されています。

1. システムを選択し、**GPS** を選択して **GPS モード** 選択メニューに入り、さまざまなシナリオに応じて選択できます。
2. GPS モードを選択して、その設定を表示します。
3. このモードを有効にするには、「有効」を選択します。

## 時間

1. **時間** を選択して、そのオプションを表示します。
2. **タイムゾーン** を選択して、タイムゾーンを変更します。
3. **時間形式** を選択して、時間形式を変更します。

## 単位

距離/速度、標高、温度、および重量の単位をカスタマイズすることができます。

## デバイスのリセット

1. **デバイスリセット** を選択して、そのオプションを表示します。
2. **リセット** を選択して、デフォルトの設定値とライドモードに戻しますが、履歴は削除されません。
3. **全て削除** を選択して、デフォルトの設定値とライドモードに戻し、履歴は削除されます。

Note: すべて削除を選択すると、デフォルトの設定に戻り、Bluetooth のペアリングが解除され、すべてのデータとオドメータがクリアされます。そのため、個人データを保存するために、iGPSPORT アプリの[デバイス]メニューから[自動同期]をオンにすることをお勧めします。

## ファームウェアの更新

ファームウェアの更新は Wi-Fi OTA 機能をサポートしています。

1. システムを選択し、**ファームウェア更新** のオプションを表示します。
2. **バージョン検出** を選択して、バージョンを確認します。
3. **自動更新** を選択して、自動更新機能をオンまたはオフにします。自動更新がオンになっていると、サイクルコンピュータは使用されていない特定の時間にファームウェアバージョンを自動的にアップグレードして、デバイスのソフトウェアを最新の状態に保ちます。

Note: 自動更新機能を使用するには、デバイスを Wi-Fi ネットワークに接続し、ネットワークが正常な状態である必要があります。

## デバイス再起動

デバイスを使用中に問題が発生した場合は、デバイスを再起動してみてください。再起動すると、設定や個人データは削除されません。デバイスをオフにするには、**■** 長押ししてください。再起動するには、**■** 再度押ししてください。

## iGPS SPORT APP

iGPS SPORT アプリケーションでは、デバイスの管理、アクティビティデータの確認ができます。またトレーニングの計画、ルートナビゲート、他のライダーとのコミュニケーションを取ることができます。

### ユーザープロフィール

ユーザープロフィールでは特に体重、身長、生年月日、性別を設定することが重要です。これらの設定項目は、心拍数ゾーンやカロリー消費などの測定精度に影響を与える可能性があります。

ユーザープロフィールでは、体重、身長、生年月日、性別、毎月のトレーニング目標、最大心拍数、安静時心拍数、FTP などの情報を設定できます。最大心拍数がわかっている場合は設定してください。最大心拍数を初めて設定する場合は年齢で予測される最大心拍数 (220 - 年齢) がデフォルト設定として表示されます。

### アクティビティデータ

iGPS SPORT アプリケーションでは、過去および計画したアクティビティデータに簡単にアクセスし、新しいトレーニングターゲットを設定、アクティビティの概要をすぐに見ることができ、詳細なデータ、チャートレコード、およびパフォーマンスのさまざまな詳細データをリアルタイムで分析できます。また、アクティビティ記録とアクティビティ中のデータの統計分析を表示したり、さまざまな期間のアクティビティデータの統計を作成したりできます。

### デバイス設定

データページの追加、編集、使用、自動オプションやアラートの設定など、iGPS SPORT アプリケーションでデバイスのさまざまな機能を設定できます。詳細については、iGPS SPORT アプリケーションのアクティビティコンテンツを参照してください。

### アクティビティ共有

iGPS SPORT アプリケーションの画像共有機能を使用すると、Facebook や Instagram などの人気ソーシャルメディアで画像やトレーニングデータを共有できます。既存の写真を共有することも、新しい写真を撮ってトレーニングデータでカスタマイズすることもできます。トレーニング中に GPS で記録していた場合は、トレーニングルートナップショットを共有することもできます。

## タイヤサイズ設定

正確なデータ情報を取得するために、タイヤサイズを設定してください。

自転車のタイヤサイズを測定する方法は2つあります：

方法 1:

- タイヤの周長を実測します。最も正確な数値を得ることができます。
- タイヤのバルブがある部分を地面に接触し、バルブの位置をマークして、平らな地面でタイヤを1周します。バルブ部分が再び地面に接触したらマークを付けます。
- マークされた2点間の距離を測定します。測定した距離でタイヤの周長を確認できます。

方法 2:

- 以下のタイヤサイズと周長表をご参照ください。
- 以下の表に含まれていないサイズはタイヤ実物に記載されたサイズをご確認ください。

### タイヤサイズと周長表

タイヤサイズ	周長 (mm)	タイヤサイズ	周長 (mm)
12×1.75	935	26×1.25	1953
14×1.5	1020	26×1-1/8	1970
14×1.75	1055	26×1-3/8	2068
16×1.5	1185	26×1-1/2	2100
16×1.75	1195	26×1.40	2005
18×1.5	1340	26×1.50	2010
18×1.75	1350	26×1.75	2023
20×1.75	1515	26×1.95	2050
20×1-3/8	1615	26×2.00	2055
22×1-3/8	1770	26×2.10	2068
20×1-1/2	1785	26×2.125	2070
24×1	1753	26×2.35	2083
24×3/4Tubular	1785	26×3.00	2170
24×1-1/8	1795	26×1	2145
24×1-1/4	1905	27×1-1/8	2155
24×1.75	1890	26×1-1/4	2161
24×2.00	1925	26×1-3/8	2169

24×2.125	1965	29×2.1	2288
26×7/8	1920	29×2.2	2298
26×1(59)	1913	29×2.3	2326
26×1(65)	1952	650×35A	2090
650×38A	2125	700×28C	2136
650×38B	2105	700×30C	2170
700×18C	2070	700×32C	2155
700×19C	2080	700CTubular	2130
700×20C	2086	700×35C	2168
700×23C	2096	700×38C	2180
700×25C	2105	700×40C	2200

お問い合わせ先:

公式ウェブサイト: [www.igpsport.com](http://www.igpsport.com)

製造元: Wuhan Qiwu Technology Co., Ltd.

住所: 中国湖北省武漢市洪山区野芷湖西路 16 号創意世界 D 区 4 号創意工場

電話番号: 027-87835568

メールアドレス: [service@igpsport.com](mailto:service@igpsport.com)

免責事項:

このユーザーマニュアルはユーザーの参考のために提供されています。もし内容や手順がデバイスの機能と異なる場合は、デバイスを優先してください。それ以外の場合は、武漢齊物科技有限公司は別途通知いたしません。